

市長のあつあつ情報

No.9

スポーツがもつと身近になるまちへ

4月1日から、市民サービスの向上と業務の効率化を図るため組織の一部を改正しました。

その一つとして、体育課の執務室を市役所9階から市民体育館に移転し、名称を市民に親しみやすい「スポーツ」を冠する「スポーツ振興課」に変更しました。これにより、「市民ひとりスポーツ」を

基本理念にスポーツ推進に取り組んでいることを、市内外に広く周知したいと考えています。また、令和9年度には千葉県で全国高校総体（インターハイ）の開催が予定されており、本市はバレーボール競技の会場地となりますので、今回の体制強化により開催に向けた準備を着実に進めてまいります。全国大会の開催は平成17年高校総体、平成22年千葉県国体以来となり、多くの選手や関係者の皆さまが本市にお越しになるため、この

機会に本市の魅力など積極的なPRも行いたいと思います。

スポーツの推進に関しては、4月20日にプロバスケットボールBリーグの千葉ジェッツからアカデミーコーチを招いて、市内中学生を対象としたバスケットボール教室を開催したところであり、6月には「大相撲鍛冶山部屋ふれあい相撲」の開催を予定しています。

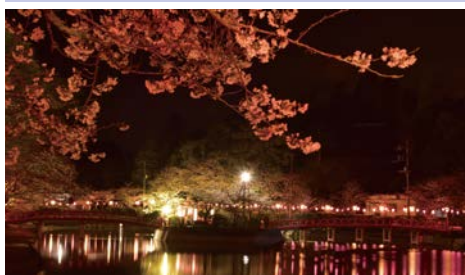
また、本市発祥のスポーツである「タッチバレーボール」は、ルールも簡単で子どもから高齢者まで幅広い世代で楽しむことができます。千葉県が主催するユニバーサルスポーツ体験会の種目にも採用されており、市内外で普及に取り組んでいるところです。未経験者でも気軽に楽しめますので、ぜひ体験会などで多くの方に楽しさを味わっていただきたいと思います。

スポーツを推進する上で環境の整備も重要です。そこで



茂原市長 市原 あつし 淳

「今月の1枚」



▲ウォーキングの時の1コマ

富士見公園野球場の施設整備やテニスコートのオムニ（砂入り人工芝）化を行い、より多くの皆さんに使用していただきたいと思っています。さらに、県営の長生の森野球場に関しても、県においてナイター施設設置を進めていただいております。

今後も更なるスポーツ振興に向け、サッカーやグラウンドゴルフなどさまざまなスポーツの環境整備を推進したいと考えています。